



く る め し り つ み づ ま し ょ う が っ こ う が っ こ う  
久留米市立三瀧小学校 学校だより

だい 8 ごう  
第 8 号

れい わ ねん  
令和 3 年 1 2 月 2 日  
ごう ち ょ う  
こ う ち ょ う  
こ う ち ょ う  
こ う ち ょ う  
校 長 後 藤 真  
児 童 数 4 8 1 名

# ぎんなん

## 2学期のまとめ ~響き合う学びを楽しむ子ども達~



なかやす れんしゆう こ たち  
〈中休みに練習する子ども達〉

師走に入り、2学期も3週間余りとなりました。まとめの月です。本年度「響き合う学びを楽しむ子どもの育成」を重点目標に掲げ、教育活動に取り組んでいます。2学期は、コロナ禍のスタートでしたが、運動会をはじめ、社会見学、縦割り活動などの行事等も行われ、子ども達の楽しい学びができたことをうれしく思っています。2学期の頑張りをふり返り、子ども達に伸びを実感させ、3学期へとつなぎたいと思います。

もくひよう も からだ きた  
目標を持ち、体を鍛え、ねばり強くやり抜く心を磨いています。保護者の皆様、地域の皆様、大きなご声援をお願いします。

加えて、子ども達は12月3日(金)の持久走記録会に向け

## 自他を大切にする思いをつなぐ「人権の花・ひまわり」



ふうせん と ようす  
〈風船飛ばしの様子〉



りつば そだ  
〈立派に育ったひまわり〉



かんしやじようぞうていしき  
〈感謝状贈呈式〉

3年生は、令和3年度法務局および人権擁護委員協議会主催「人権の花」運動協力校として、5月

から人権の花・ひまわりの種を植え、育ててきました。また、種を収穫し、命の大切さや相手を思いやる心を引き継ぐために、種とメッセージを添えて、風船を飛ばしました。近隣をはじめ届いた皆様から、思いを受け取った連絡が入っています。感謝状の贈呈式も行われ、子ども達は、命の大切さと友達をはじめ、他の人たちを大切にするを改めて学びました。

風船飛ばし当日には、三瀧校区の古賀会長様をはじめ地域の皆様のご支援をいただきました。ありがとうございました。今後も自他を大切にする思いの輪を広げていきます。

## 成人教育講座 ~公文眞由美先生をお招きして~

11月14日(日)、三瀧小学校PTAと三瀧校区人権啓発協議会の共催で、成人教育講座が開催されました。講師は、福岡県発達障がい支援センター(あおぞら)長の公文眞由美先生です。「ちょっと気になる子どもの理解と関わり方」の演題で、子どもの特徴を知り、基本的な関わり方として、「ほめて適切な行動を増やすこと」「指示は注意を向けさせ、具体的でポジティブに伝えること」「ルールやマナーなど体験を通して身につけさせていくこと」など、保護者として心がけることや、子ども達への関わり方のスタンスを話されました。

多くの参加者から、「親として子どもへの関わり方がよくわかった」「もっと話をお聞きたい」などのお声をいただき、学びの多い貴重な時間となりました。

成人教育委員会の皆様をはじめ、関わっていただいた皆様に感謝いたします。

# 三瀧保育園とのわくわく交流会（1年生）



11月30日、本校の1年生と三瀧保育園の年長さんとで、オンラインによるわくわく交流会を行いました。ねらいは、連携の一環として、子ども達の発達と学びを幼児教育から小学校教育へつないでいくことです。年長さんからは、「運動場は、一人で遊べるんですか」「おやつはありますか」などの質問に、1年生も丁寧に答えていました。また、1年生からは、「小学校にはいくつの部屋があるでしょう」「ランドセルのカバーに付いている絵はどれでしょう」など三瀧小3択クイズを出して交流しました。お互いの顔が見えて楽しい交流会となり、年長さんと1年生の距離も縮まりました。

交流会の前には、三瀧小学校の校舎、運動場と遊具、教室、図書室などの紹介をはじめ、朝の会や学習の様子、給食や掃除の場面を録画したDVDを年長さんに見てもらうなど、小学校のことについて関心を持ってもらいました。新1年生としての期待も膨らんだことでしょう。

## <学び合い、高め合うコーナー> (あいさつ・歌声・読書)

本年度の三瀧小の合言葉は「学び合い 高め合う」です。特に、三瀧小の心を響かせる3つの約束「あいさつ」「歌声」「読書」の取組に力を注いでいます。今回は、読書について紹介します。

『どんなかんじかなあ』という絵本があります。主人公のひろくんは、目の見えない友達のまりちゃんがどんなかんじなのか、考えています。目をつぶってみると、まりちゃんのことをわかるかもしれない。目をつぶっていると、たくさん、いろんな音が聞こえました。「みえないってすごいね。あんなにたくさんのおと音が聞こえるんだね。」ひろくんは、耳が聞こえない友達や、家族を亡くしてしまった友達のことも、どんなかんじなのか考えてみます。

相手の立場になって考え、相手を理解しようとするのは、人権を大切にする上でもとても大事なことです。子どもたちが、「どんなかんじかなあ」と相手のことを考え、寄り添う心を育ててくれたらと思います。ぜひ、おうちでも話題にされたいかがでしょうか。

## 【お知らせ・お願い】

- 令和4年学童保育所入所申し込みの受付期間について  
久留米市より、平成4年度の学童保育所申込の受付の案内がございましたのでお知らせします。なお、手続きなどに関するお問い合わせについては、学校では対応できませんので、久留米市子ども政策課（TEL:0942-30-9227）までお願いします。申込受付期間；令和4年1月4日（火）から1月21日（金）
- 12月4日（土）は、本校の側溝の掃除を実施します。午前8時半からの開始です。保護者の皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。
- 1月29日（土）に予定しておりました祖父母参観は、コロナ禍の状況や活動が密になることを考慮し、本年度は中止といたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。